

2010年5月17日
がんセンター 増田 昌人

『うちなーがん募金』（沖縄県がん対策基金作成のための募金）

名称：『うちなーがん募金』（沖縄県がん対策基金作成のための募金）（仮称）

募金目標額：10億円

募金期間：平成23年4月1日から概ね5年間

募金の目的：沖縄県のがん医療の向上

募金の使途： 「がん医療の水準の向上」
「県民に対するがん医療に関する情報の提供」
「がんの予防及び早期発見の推進」
「緩和ケアの推進」
「患者会等の活動の支援」
「国等との連携」
「地域医療再生計画終了後の補助」

その他

募金対象者：県内企業、県内団体、県民、観光客、その他

募金方法： 個人・企業・団体の募金
各地域のボランティア協力者による街頭募金活動による募金
販売商品の売上げ金の一部を募金（商品募金）
個人グループ、会社の社員や公共団体のグループ募金
地域のイベントやチャリティによる募金 等

担当部会：地域ネットワーク部会

募金組織の事務局：財団法人沖縄県保健医療福祉事業団を予定

4月15日財団法人の副理事長以下の幹部と、沖縄県福祉保健部宮里統括官と面談済み
前向きな回答を頂いた。

組織役員（例、案）：

県知事、市長会会長、県町村会会長、老人クラブ連合会会長、県連合婦人会会長、
県経営者協会、経済同友会代表幹事、県商工会連合会会長、県中小企業団体中央会会長、
県農業協同組合理事長、県社会福祉協議会会長、県医師会会長、がん患者団体代表、その他

募金の使途決定：別途組織内に組織される委員会において決定する

委員会委員（例、案）：

沖縄県政策参与・福祉保健部長、県医師会推薦、県病院薬剤師会推薦、県看護協会推薦、
患者団体、有識者、がん拠点病院推薦、その他

定款は別途定める

がん対策募金趣意書

がんは、我が国における死因の第1位であり、年間30万人以上の国民が亡くなっています。生涯のうちにがんにかかる可能性は男性の2人に1人、女性の3人に1人とされており、今後ますます高齢化が進行することを踏まえると、その死亡者数は今後とも増加していくものと予測されています。

本県においても、がんは疾病による死亡の最大要因となっており、がんによる死亡率は、全国第2位(H17:人口10万人当たり334人)という状況にあります。

こうした状況の中、平成18年9月25日に島根県議会において「島根県がん対策推進条例」が制定されました。

この条例は、がんが県民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、質の高いがん医療の実現並びにがんの予防および早期発見の推進を図るため、がん対策を総合的に推進することを目的として制定されたものです。

条例によるがん対策の柱は、「がん医療の水準の向上」「県民に対するがん医療に関する情報の提供」「がんの予防及び早期発見の推進」「緩和ケアの推進」「患者会等の活動の支援」及び「国等との連携」とされており。

その中でも最重点で取り組むべき、がん診断・治療の強化のために最も有効な手段の一つが、県内6つのがん診療連携拠点病院等における高度医療機器の整備等です。

しかしながら、これら拠点病院等においては、医療機器の整備による医療機能充実の必要性は認識しながらも、非常に高額なため、整備が進んでいないのが実状です。

こうした状況を踏まえ、従来から難治性疾患等に関する調査、研究などの様々な事業を実施している当財団法人 島根難病研究所において、地域医療への貢献という観点から、県内企業をはじめ各種団体、県民等の皆様方から善意の寄附を募り、がん診療連携拠点病院等が行う医療機器整備等に対する支援や研究など、がん対策について積極的に取り組むことといたしました。

経済事情の厳しい折ではありますが、日頃より、地域の発展に深いご理解とご協力をいただいております皆様のご芳志を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なにとぞ、ふるさと島根の県民が安心して暮らす上で極めて重要な本事業の主旨にご賛同いただきまして、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年8月

各 位

財団法人 島根難病研究所

理事長 江 口 博 晴



【賛同人】

(あいうえお順)

- 青木 精吉 (島根県老人クラブ連合会会長)
赤水 照子 (島根県連合婦人会会長)
今岡 義治 (島根県社会福祉協議会会長)
佐々木雄三 (島根県議会がん対策推進議員連盟会長)
佐藤 愛子 (がん情報サロン ちょっと寄って見ません家 代表)
中島 巖 (島根県町村会会長)
中島 雪夫 (島根県医師会会長)
藤原 善夫 (島根県中小企業団体中央会会長)
松浦 正敬 (島根県市長会会長)
丸 磐根 (島根県商工会議所連合会会頭)
三嶋 章生 (島根県農業協同組合中央会会長)
溝口善兵衛 (島根県知事)
宮脇 和秀 (島根経済同友会代表幹事)
森崎 視璋 (島根県商工会連合会会長)

【財団法人 島根難病研究所 理事】

- 江口 博晴 (島根県信用保証協会会長)
河瀬 明義 (島根難病研究所常務理事)
木下 芳一 (島根大学産学連携センター地域医学共同研究部門長)
小林 祥泰 (島根大学医学部附属病院長)
中川 正久 (島根県病院事業管理者)
中筋 豊通 (出雲商工会議所副会頭)
中村 俊郎 (中村ブレイス株式会社代表取締役社長)
秦 正 (出雲医師会会長)
古瀬 誠 (山陰合同銀行頭取)
又賀 航一 (島根県合板協同組合理事長)
松田 譲 (協和発酵工業株式会社代表取締役社長)
宮脇 和秀 (島根経済同友会代表幹事)

動きだしたがん募金

119.9.12
山陰新報

本社報道部・田中輝美

民間から寄付を募って島根県内の病院のがん医療機器整備を支援する「がん対策募金」がスタートした。県民を巻き込んでがん医療の水準向上を目指す、全国でも珍しい独自の取り組み。目標額七億円の達成に目が奪われがちだが、がん医療の地域格差解消に向け、どの病院にどんな機器を整備するのか、使い道を決める仕組みづくりこそ重要だ。

募金の募集が始まった翌日の七月四日、募金を運営する財団法人島根難病研究所(出雲市)を、県東部に住む一人の男性(76)が訪れた。手にしていたのは一円玉と五円玉の山。三十五年間ため続け、重さ十九



アングル

取材現場から



がん対策募金への協力を呼び掛ける賛同人たち=7月3日、松江市殿町、島根県庁

医療水準向上へ県民一丸

、金額は二万五千五百三十八円になっていた。六年前に前立腺がんを患ったが、発見が早く、手術で助かった男性。感謝の気持ちを表したいと、思ってきたところ、募金の存在を知り「これだ」とひざを打った。「一日でも早い目標の達成に役立てば」と今後も毎月五日だけで十五万円が寄せ

目標と大きな開き

先月末には、募金賛同人の一人で、がん医療の地域格差解消を訴えた故郷の存在を知り「これだ」とひざを打った。「一日でも早い目標の達成に役立てば」と今後も毎月五日だけで十五万円が寄せ

六年前に前立腺がんを患ったが、発見が早く、手術で助かった男性。感謝の気持ちを表したいと、思ってきたところ、募金の存在を知り「これだ」とひざを打った。「一日でも早い目標の達成に役立てば」と今後も毎月五日だけで十五万円が寄せ

六年前に前立腺がんを患ったが、発見が早く、手術で助かった男性。感謝の気持ちを表したいと、思ってきたところ、募金の存在を知り「これだ」とひざを打った。「一日でも早い目標の達成に役立てば」と今後も毎月五日だけで十五万円が寄せ

られた。香典返しの寄付先として同募金を指定するケースもある。少しずつ輪は広がって、二カ月の募金総額は約二十七万円。目標とまだ大きな開きがある。

同研究所は「積極的に訴えて県民運動に盛り上げていきたい」(春日稔

同研究所は「積極的に訴えて県民運動に盛り上げていきたい」(春日稔

同研究所は「積極的に訴えて県民運動に盛り上げていきたい」(春日稔

クリック

がん対策募金 島根県はがんが死因のトップで約3割を占め、人口10万人当たりのがん死亡率が全国2位と高い。こうした現状を背景に昨年、全国初のがん対策推進条例が県議会に成立。実質的

で税制上の優遇措置が受けられるようにした。

今後、一般県民へのアピールだけでなく、企業・団体に直接、募金のお願いに歩く段取りだ。

援助方法もまだ白紙

「いかに善意を募るか」に意識が集中する同研究

公平性保った機器整備必要

所だが、隠れた課題が募金の配分方法と使途だ。目標額に達し次第、実

行に移るとしており、現在、支援先として▽松江赤十字▽松江市立▽県立中央▽島根大付属▽浜田医療センター▽益田赤十字の同県内六つのがん診療連携拠点病院が想定

例として、県内に一台

ながん医療水準向上につなげようと県議や医療関係者が募金創設に動いた。溝口善兵衛知事、佐藤愛子さんら各種団体のトップ14人が賛同人に名を連ねる。問い合わせは島根難病研究所(電話08533・222・9334)。

各病院に対し、一台一億一五億円かかるとされるがんの治療や診断に使う機器購入の半額程度を

特に東西に長く、県外との間だけでなく県内でも医療水準の格差がある島根県。支援が一部の病院に偏ったり、目的と違った機器が整備されたりしては意味がない。

春日参事は「地域バランスと客観性・公平性を保ちたい」とし、配分先を検討する外部委員会をつくり、メンバーに同研究所や県だけでなく、有識者や公募による県民の参加も考えたいという。

募金の原点はがん医療の水準向上と、県内外に横たわる地域格差の解消。目標額の達成とともに、一日も早い治療環境の整備を願う患者・家族、寄せられた多くの善意に応える結果が求められる。



昨年七月のスタートから一年が過ぎた鳥根の「がん対策募金」。人口十万人当たりのがん死亡率が全国二位という「県民病」の克服に向けて浄財を募り、がん

がん対策募金の協力を呼び掛ける鳥根難病研究所参事 春日 稔さん

診断や治療に使う医療機器の整備を支援する画期的な取り組みだ。目標額は三年間で七億円。募金担当に就き、対応を思案していたところ、県

「医療福祉支える」が力に

内の青果卸売市場から「バナナの売り上げで協力したい」と声が上がり、「商品の手に取ることががん対策の啓発になり、募金もできる」と手を打った。出雲市塩冶町。六十六歳。

バナナを皮切りにした「募金商品」は、緑茶やラ

イメンなどに拡大した。

十八日現在の募金額は、

企業からの大口協力もあり

約二億九千八百万円。「皆

さんの善意は本当にありが

たい」と感謝する。「県民

の医療福祉を支える仕事」

との自負が、企業や会合を

精神的に回り、募金協力を

呼び掛ける原動力だ。

た。

「がん対策募金」の状況について

(財)島根難病研究所

○募金状況

募金総額	669,509,064円		平成21年3月末までの募金	327,267,603円
(H19年7月からH22年3月31日まで)			H21年4月～H22年3月31日まで募金	342,241,461円
区分	件数	募金額	備考欄	
個人	315	¥13,295,142	10万円以上28件 50万以上5件	
グループ (県・外郭団体)	311	¥22,355,855	10万円以上15件 50万円以上9件	
法人 (企業・組合等)	143	¥396,350,051	10万円以上29件 50万円以上33件	
街頭募金	89	¥4,228,052	10万円以上 9件 50万円以上1件	
県補助金	1	¥200,000,000		
⇒商品募金	184	¥33,279,964	10万円以上76件 50万円以上18件	
⇒商品募金の内訳は下記のとおり				
バナナ	終了	¥22,334,532	小売店98店、青果市場4社、輸入商社2社	
自動販売機	継続	¥4,119,016	㈱コカ・コーラウエスト・設置者当財団(県下23台)	
定期預金	終了	¥2,500,000	株式会社島根銀行	
ごんちゃん定期	終了	¥2,000,000	JALいずも(地域支援定期預金)	
仕出し弁当	継続	¥537,286	㈱こうらん(松江市)	
だんだん緑茶	終了	¥500,000	㈱茶三代一(出雲市)	
日用品	終了	¥300,000	株式会社イトガ(出雲市)	
トレットペーパー	継続	¥280,416	㈱泉製紙(愛媛県)	
ストラップ	終了	¥200,000	(福)授産センターよつば(松江市)	
お酒	終了	¥121,702	㈱パラダイスコーポレーション	
弁当	終了	¥120,000	㈱オオタ食品(斐川町)	
健康水	終了	¥109,212	㈱バリューエージェンシー(出雲市)	
携帯電話	終了	¥107,800	㈱auショップ出雲中野(出雲市)	
ラーメン	終了	¥50,000	らーめんつり吉	

がん対策募金

身近にいる大切な方を1人でも「がん」から守りたい。

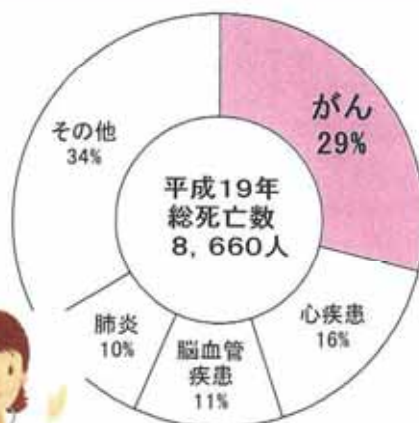
島根県内におけるがんの現状

がんは島根県における死因の第一位となっており、年間約2,500人の県民ががんにより亡くなっています。

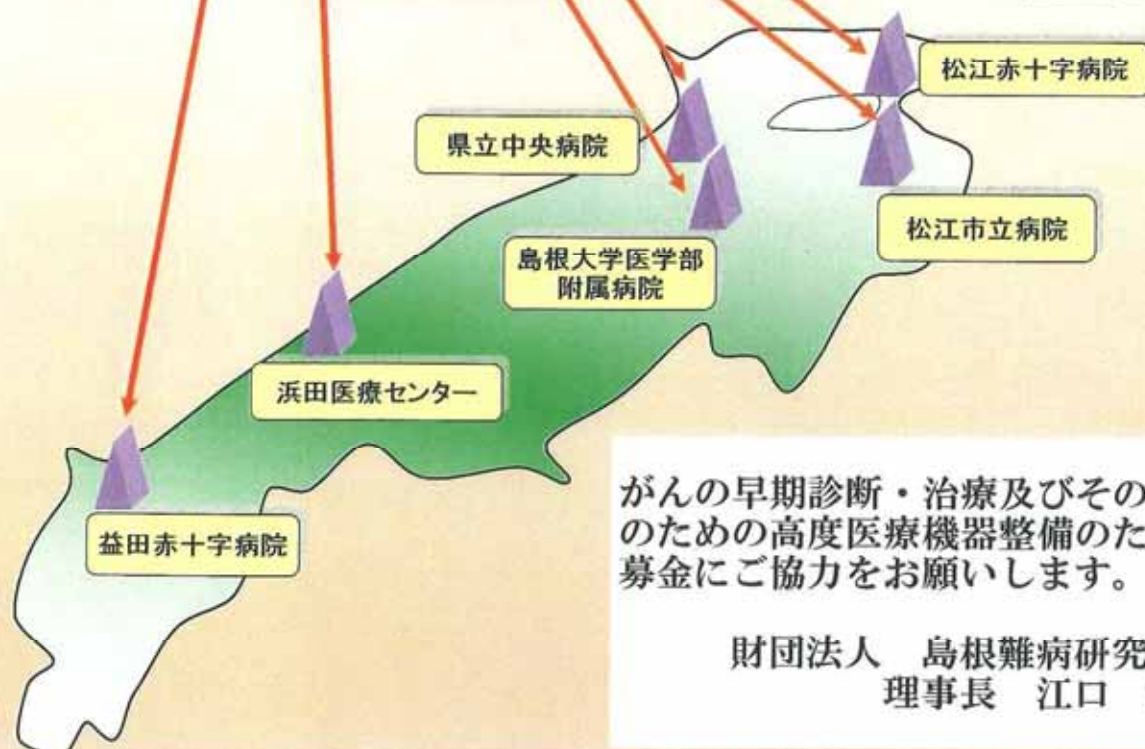
また、男性の2人に1人、女性の3人に1人は一生のうち一度はがんにかかるといわれています。

がんの早期診断や治療には高度な医療機器が必要ですが、非常に高額なため、整備が進んでいないのが実情です。

そこでこの度、県民の皆様や企業・団体の皆様から寄付を募り、がん診療連携拠点病院の医療機器整備などを支援する「がん対策募金」を始めました。



皆様からの募金は県内の6つの「がん診療連携拠点病院」の「がん治療」のための「医療機器」整備に役立てられます。



がんの早期診断・治療及びその研究のための高度医療機器整備のための募金にご協力をお願いします。

財団法人 島根難病研究所
理事長 江口 博晴

がん対策募金 Q & A

Q. 島根難病研究所は、どんな活動をしているのですか？

A. 財団法人島根難病研究所（昭和51年設立）は、地域の医療機関と連携して、病気の予防の研究や、検査・診断事業、難病患者の相談事業など国民の皆様の豊かな長寿を目指して活動しています。

Q. 集められた募金はどのように使われるのですか？

A. 皆様からの募金は、島根県内のがん診療連携拠点病院の「がん治療」のための医療機器の購入費などに使われています。

Q. どのような医療機器を整備するのですか？

A. がんの治療を行うためには高度な医療機器が必要です。精度の高い放射線治療を行うための機器等を整備します。

Q. がん診療連携拠点病院とは何ですか？

A. 全国どこに住んでいても質の高いがんの医療を受けられるように、厚生労働大臣が指定している病院です。県内では6つの病院が指定を受けています。

松江市：松江赤十字病院、松江市立病院
出雲市：島根大学医学部附属病院、県立中央病院
浜田市：国立病院機構浜田医療センター
益田市：益田赤十字病院

Q. 募金の目録額はあるのですか？

A. 県内に6つある「がん診療連携拠点病院」が機器を整備する場合の経費を約15億円と想定しており、その約半分の7億円を皆様からの募金目録額としています。（募金受付期間は、平成19年度～21年度（3年間）です。）

Q. 募金はいくらからできますか？

A. 募金の下限額とか、1口何円からとかは特に決めていません。いくらからでもお受けいたします。

Q. 募金の方法を教えてください。

- A. 募金は次の金融機関の口座振込によりお願いいたします。次の県下金融機関に、それぞれ「がん対策募金の専用振込用紙」が準備してありますので、窓口で受け取ってご利用ください。
- ◆ 山陰合同銀行 ※ 口座番号(普通) 4010803 / (出雲支店)
 - ◆ 島根銀行 ※ 口座番号(普通) 03222980 / (出雲支店)
 - ◆ 各県連合信用組合及びJAバンク島根連 ※ 口座番号(普通) 0003413 / (島根県本庁)
 - ◆ 島根中央信用金庫 ※ 口座番号(普通) 5048854 / (本居支店)
 - ◆ しまね信用金庫 ※ 口座番号(普通) 0127212 / (出雲支店)
 - ◆ 郵便局 ※ 口座番号 01380-1-96703 / (がん対策募金)
- なお、郵便局から寄附金の振り込みを希望される方は振込用紙に口座番号等記入してください。口座振込以外の方法により募金を希望される方は、お手数ですが島根難病研究所までお問い合わせください。

税制上の優遇措置について

法人・個人等からの「がん対策募金」は、税制上の優遇措置（損金算入、寄附金控除）があります。

私たちは「がん対策募金」を応援します！

港口善兵衛（島根県知事）

「この募金事業による医療機器整備により、島根におけるがん医療研究が進むことを期待し、島根県もこの活動に一緒になって取り組んでまいります。どうか県民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。」

佐々木健三（島根県議会がん対策推進議員連盟会長）

「昨年議員提案により、全国初の「がん対策推進条例」が制定されました。県民のみならず、がん医療の充実の中で生活ができるような状況を1日も早く作っていくよう、私どもとしてもこの募金事業を支援してまいります。」

赤水照子（島根県連合個人会会長）

「がんは早期発見、早期予防が最も大事であり、島根の県民が安心して暮らしていけることを、県民のひとりでして切に願います。」

佐藤聖子（がん情報サロン「ちよと」運営者 見ません家代表）

「島根に住みながら、より良いがん治療を受けられるよう皆様のご協力をよろしくお願いします。」

安達 伸次（島根県老人クラブ連合会会長）

- 田代 收（島根県医師会会長）
 - 中島 暲（島根県町村会会長）
 - 藤原 善夫（島根県中小企業団体中央会会長）
 - 松浦 正敬（島根県市長会会長）
 - 丸 頼根（島根県商工会議所連合会会頭）
 - 三崎 章生（島根県農業協同組合中央会会長）
 - 宮脇 和秀（島根経済同友会代表幹事）
 - 森崎 穂理（島根県商工会連合会会長）
- （五十音順）

がん対策募金事業に関するお問い合わせ

〒693-0021 島根県出雲市東津田2-23-7 TEL 0853-22-9352
財団法人 島根難病研究所 FAX 0853-22-6498

（財）財団法人 島根難病研究所 理事

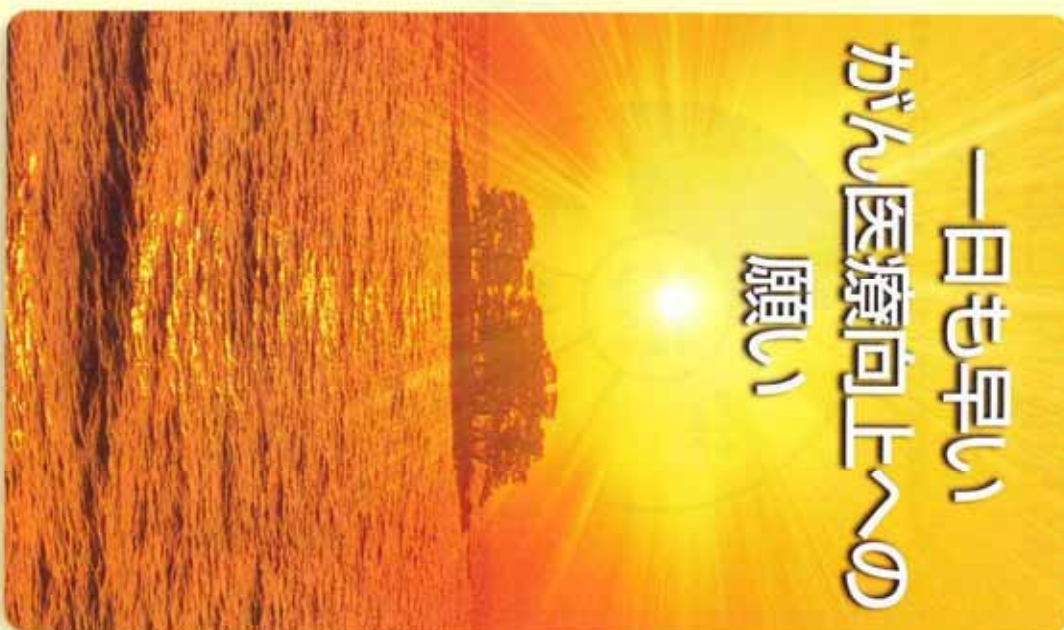
- | | |
|------|--------------------------------|
| 理事長 | 江口 博晴（島根県信用保証協会会長） |
| 副理事長 | 業 正（出雲医師会会長） |
| 常務理事 | 大場 利信（島根難病研究所常務理事） |
| 理事 | 木下 芳一（島根大学医学連携センター地域医学共同研究部門長） |
| 理事 | 小林 祥泰（島根大学医学部附属病院長） |
| 理事 | 中川 正久（島根県病院事業管理者） |
| 理事 | 中筋 豊通（出雲商工会議所副会頭） |
| 理事 | 俊郎（中村フレイズ株式会社代表取締役社長） |
| 理事 | 古瀬 誠（山陰合同銀行頭取） |
| 理事 | 又賀 航一（島根県会振協同組合理事長） |
| 理事 | 松田 康（協和発酵工業株式会社代表取締役社長） |
| 理事 | 宮脇 和秀（島根経済同友会代表幹事） |

がん対策募金にご協力を！

一日も早い

がん医療向上への

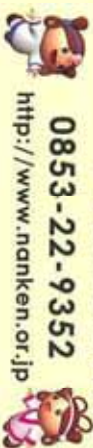
願い



財団法人 島根難病研究所

0853-22-9352

http://www.nanken.or.jp



鳥根県内における がんの現状

がんは、死因の第1位で、約3人に1人はがんで亡くなっています。



人口10万人当たりのがん死亡率は346.1で、都道府県別では全国第2位です。(平成19年)

順位	都道府県名	死亡率(人口10万対)
1位	秋田県	352.5
2位	鳥根県	346.1
3位	山口県	333.4

がんで亡くなる人は年々増え、年間約2,500人に上っています。

平成19年	2,513人
平成18年	2,441人
平成17年	2,467人

がん患者サロソについて...

県内には21カ所のがん患者サロソがあり、患者間で交流を深めるとともに、患者や家族・通達が他のがん患者や家族等の相談支援を行う取り組みを展開しています。

詳しい内容は下記ホームページをご覧ください。
http://www.pref.shimane.lg.jp/health/kenso/kyo/shimaneono_jyogo/gan/

がんは鳥根県における死因の第一位となっております。年間約2,500人の県民ががんにより亡くなっています。また、男性の2人に1人、女性の3人に1人は一生のうち一度はがんにかかるといわれています。

がんの早期診断や治療には高度な医療機器が必要ですが、非常に高額なため、整備が進んでいないのが実情です。

そこでこの度、県民の皆様や企業・団体の皆様から寄附を募り、がん診療連携拠点病院の医療機器整備などを支援する「がん対策募金」を始めました。



身近にいる大切な方がかんから守るためにも、この募金事業への皆様方のご理解とご協力をお願いします。

鳥根県では、がんが死亡原因の第一位です。がんの早期診断・治療及びその研究のための高度医療機器整備のための募金にご協力をお願いします。

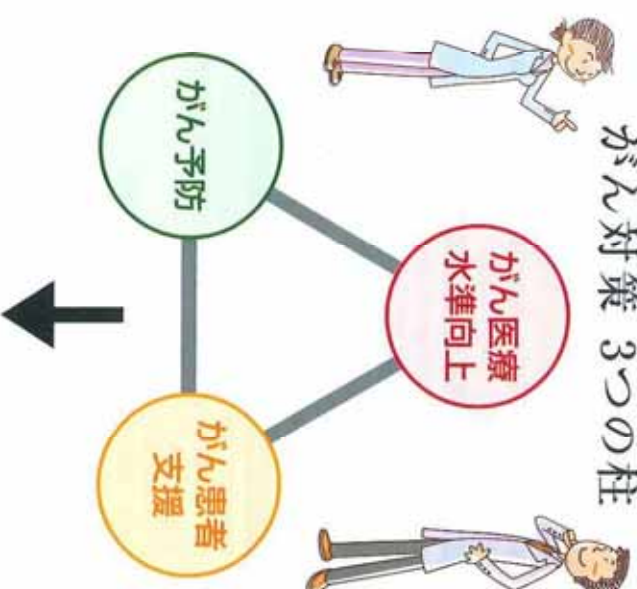
財団法人 鳥根難病研究所
理事長 江口 博晴

皆様からの寄附金はこのように役立てられます。



整備された機器によるがんの早期診断・治療

がん対策 3つの柱



「がん対策募金」は
「がん医療水準向上」のための
募金です。

シンボルマーク



交えるの意に含まれる「精神的」「経済的」を2つの円で表しました。「鳥根で交えよう」という意味を込めています。

「がん対策募金」からのお知らせ

島根県内のがんの現状(その5)



7億円



がん対策募金目標額は7億円です。

がん対策募金は、県内の「がん診療連携拠点病院」の「がん診断・治療の高度医療機器」整備に使われます。



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



島根がん対策募金商品



がん対策募金の振込み方法等について

(財)島根難病研究所

1 募金の口座振込み方法について

・「口座名義」財団法人 島根難病研究所「がん対策募金」

(1)下記の県下金融機関に、それぞれ「がん対策募金の専用振込用紙」が準備してありますので、窓口申し出ていただき、用紙を受け取ってご利用ください。

振込先機関	口座開設・番号	手数料	振り込み方法
山陰合同銀行	普通預金 4010803 (出雲支店)	無料	各窓口から振込みできます。
島根銀行	普通預金 0322980 (出雲支店)	無料	各窓口から振込みできます。
農業協同組合 及び島根県信用農 業協同組合連合会	普通貯金 0003419 (島根信連本所)	無料	県内の各農業協同組合及びJA バンク島根信連の窓口から振込 みできます。
島根中央信用金庫	普通預金 5048854 (本店営業部)	無料	金庫管内の各窓口から振込み できます。
しまね信用金庫	普通預金 0127212 (出雲支店)	無料	金庫管内の各窓口から振込み できます。

(注)上記以外の他銀行等から上記金融機関への振込み手数料は有料です。

(2)郵便局からの場合

郵便局	普通貯金「口座番号」01380-1-96703 ・郵便局の振込み用紙に、「口座番号」「口座名義」を記入して振込みください。 ・または、難病研究所には「専用振込用紙」がありますので、ご連絡いただきご利用ください。 ・振込手数料は有料です。
-----	---

2 税制上の優遇措置について

法人・個人等からの「がん対策募金」は、税制上の優遇措置(損金算入、寄附金控除)がありますので、ご了承ください。

(問い合わせ先) 〒693-0021 出雲市塩冶町223-7

(財)島根難病研究所(担当:春日、小笹)

TEL 0853-22-9352、9343 FAX 0853-22-6498

振込依頼票

がん対策募金用

ご依頼日	平成 年 月 日				
お振込先	鳥根県信用農業協同組合連合会本所				
お受取人	貯金種目	普通貯金	口座番号	0 0 0 3 4 1 9	金額
	フリガナ	オイダンホウジン シマネケンビョウケンキョウシヨ キンタイキョウギン			
お受取人	おなまえ	財団法人 鳥根難病研究所 がん対策募金	様	おところ	〒693-0021 出雲市塩治町223-7
	おなまえ			おでんわ	(0853-22-9352)
ご依頼人	フリガナ			おところ	
	おなまえ			おでんわ	(- -)

取扱店日付印		
	係 印	検 印
(取扱店控)		

02	払込取扱票	通常払込料金 加入者負担
口座記号番号		
0 1 3 8 0 1	9 6 7 0 3	金額
加入者の 財団法人鳥根難病研究所がん対策募金口		料金
通 信 欄	ご 依 頼 人	様
受付局日附印		

郵便振替払込請求書兼受領証		
口座記号番号	0 1 3 8 0 1	金額
加入者の	9 6 7 0 3	
財団法人鳥根難病研究所がん対策募金口		様
受付局日附印		

※加入者の印は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。切り取らないで郵便局にお出しください。

裏面の注意事項をお読みください。
これより下部には何も記入しないでください。

振込依頼書

科目

○右記の太線の中だけボールペンで記入下さい。
 ○当行所定の方法により本人確認させていただくことがございます。
 ○島根銀行からの振込は手数料が無料です。

年 月 日	電信扱	手数料	免除		
島根銀行 出雲支店		金額	百万	千	円
預金種目 ① 普通 2. 当座 (○でお囲み下さい)	口座番号	0322980			
(フリガナ) ザイ) シマネナンビョウケンキュウシヨ	(おなまえ)	財団法人 島根難病研究所 がん対策募金 様 (おところ) 〒693-0021 (電話) 0853-22-9352 島根県出雲市塩冶町223-7			
(フリガナ)	(おなまえ)				
(おところ)	(電話)	-			

振込依頼書

科目

○右記の太線の中だけボールペンで記入下さい。
 ○当金庫所定の方法により本人確認させていただくことがございます。

年 月 日	電信扱	手数料	免除		
しまね信用金庫 出雲支店		金額	百万	千	円
預金種目 ① 普通 2. 当座 (○でお囲み下さい)	口座番号	0127212			
(フリガナ) ザイ) シマネナンビョウケンキュウシヨ	(おなまえ)	財団法人 島根難病研究所 がん対策募金 様 (おところ) 〒693-0021 (電話) 0853-22-9352 島根県出雲市塩冶町223-7			
(フリガナ)	(おなまえ)				
(おところ)	(電話)	-			

振込依頼書

○右記の太線の中だけボールペンで記入下さい。
○当金庫所定の方法により本人確認させていただくことがございます。

ご依頼日	年 月 日	電信扱	手数料	免除
お振込先	島根中央信用金庫本店営業部	金額	百万	千
お受取人	預金種目 ① 普通 2. 当座 (○でお囲み下さい。) 口座番号 5048854 (フリガナ) ザイ) シマネナンビョウケンキュウシヨ (おなまえ) 財団法人 島根難病研究所 がん対策募金 様 (おところ) 〒693-0021 (電話) 0853-22-9352 島根県出雲市塩冶町223-7	内 訳	本人確認法 (裏面記入) <input type="checkbox"/> 10万超現金 <input type="checkbox"/> 本人特定真偽	
ご依頼人	(フリガナ) (おなまえ) (おところ) (電話) - -	収納印または振替印	捺印 係印 取印	

振込依頼書

○右記の太線の中だけボールペンで記入下さい。
○当行所定の方法により本人確認させていただくことがございます。
○山陰合同銀行からの振込は手数料が無料です。

ご依頼日	年 月 日	電信扱	手数料	免除
先方銀行	山陰合同 銀行 出雲支 店	金額	百万	千
お受取人	預金種目 ① 普通 2. 当座 (○でお囲み下さい。) 口座番号 4010803 (フリガナ) ザイ) シマネナンビョウケンキュウシヨ (おなまえ) 財団法人 島根難病研究所 がん対策募金 様 (おところ) 〒693-0021 (電話) 0853-22-9352 島根県出雲市塩冶町223-7	内 訳	本人確認法 (裏面記入) <input type="checkbox"/> 10万超現金 <input type="checkbox"/> 本人特定真偽	
ご依頼人	(フリガナ) (おなまえ) (おところ) (電話) - -	収納印または振替印	捺印 係印 取印	